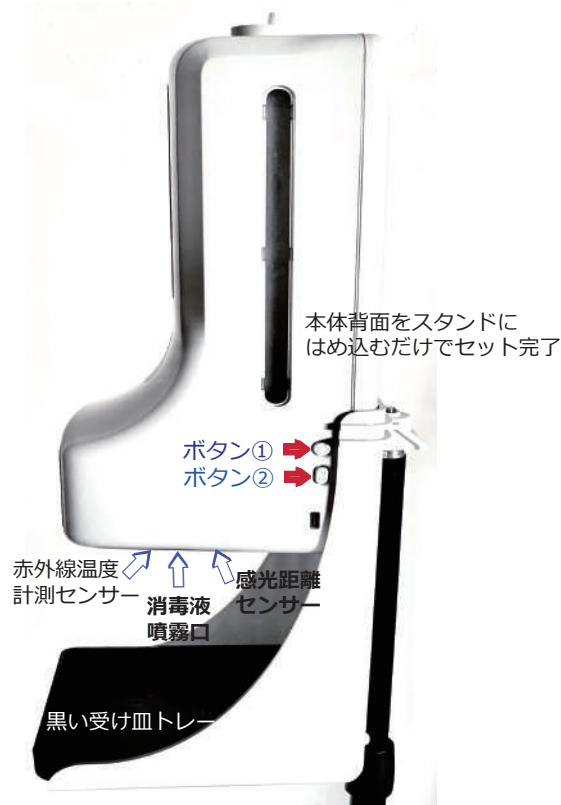


AL-Pro 設定・使用マニュアル

上部キャップを上方向に引っ張って外し
本体内にアルコール消毒液を入れる



設定は本体右側面下部にある①と②のボタンを使用
この2つのボタンを使って何度でも変更可能

- ①ボタン=モード変更
- ②ボタン=モード内の詳細切り替え

1. ①を1回押すと摂氏・華氏の切り替え
②を押すたびにCとFが入れ替わるのでCの摂氏を選択



↑これを選択

2. ①を2回押すと測定対象の切り替え
②を押すたびにが入れ替わるので「bod」を選択



↑これを選択

3. ①を3回押すと発熱検知アラーム温度の選択
②を1回押すたびに36.0～39.0の間で0.1℃ずつ上がります



37.0～37.5℃程度に設定することを推奨

4. ①を4回押すとボリューム（音量）の切り替え
②を1回押すたびに、V0（無音）からV4（最大音量）まで変更



↑こちら推奨

5. ①を5回押すと言語の切り替え
②を1回押すたびに言語が切り替わりますので【JP】日本語を選択
※出荷時は日本語になっております



発熱なし：「体温正常」とアナウンス

発熱検知：「アラームが6回鳴動」

↑これを選択

6. ①を6回押すとアルコール消毒液の噴霧量（噴霧時間）の調整設定
②を1回押す度に0.1秒ずつ長く＝噴霧量が多くなります
最小量=E0.1 最大量=E2.0



7. ①を7回押すと全ての設定が完了
液晶に00.0と表示されて数秒後に消えたら、使用可能状態です



↑設定完了

スタンバイの時は液晶の下部に白いOが左・真ん中・右と動いています

※ 補足

冬場の外気温が特に低いと、手の平の表面温度も低くなり、33℃台・34℃台で計測される場合があります。赤いライトが光り、ピーピーと2度アラームになりますが、低い体表面温度が計測された場合は、発熱がない状態ということになるのでご安心下さい。その場合もアルコール消毒液は手の平に噴霧されます。非接触赤外線温度測定センサーの特性でもあります



電源をONにしてからセンサーが安定するまでに30分程度かかりますので通常は電源をONのままでご使用ください。長期間ご使用にならない場合のみ電源を抜いてください。

＜三脚にセットする方法＞

1. 三脚取付用パーツをスタンド背面に差し込む



2. 三脚のねじ頭をパーツに差し込みくるくる回してスタンドを三脚に固定



3. 本体背面をスタンドに差し込んで固定セット（カチンとはまります）



4. アダプターとケーブルを接続して電源コンセントに差し込む。



5. 本体上部キャップを外して、アルコール消毒液を入れる
黒い受け皿トレイをセットする